



## 2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年8月11日

上場会社名 株式会社 福田組  
 コード番号 1899 URL <https://www.fkd.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 荒明 正紀  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 岩崎 勝彦  
 四半期報告書提出予定日 2021年8月11日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 025-266-9111

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年12月期第2四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	86,293	2.5	5,545	32.7	5,677	33.2	3,758	34.6
2020年12月期第2四半期	84,158	10.7	4,177	82.8	4,263	73.4	2,792	77.3

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 3,769百万円 (46.4%) 2020年12月期第2四半期 2,575百万円 (64.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	441.13	—
2020年12月期第2四半期	317.46	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	138,296	74,148	53.1
2020年12月期	137,562	71,335	51.4

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 73,502百万円 2020年12月期 70,720百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	110.00	110.00
2021年12月期	—	0.00	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	110.00	110.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	175,000	△5.8	7,800	△12.4	8,000	△11.5	5,300	△11.4	621.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期2Q	8,988,111 株	2020年12月期	8,988,111 株
② 期末自己株式数	2021年12月期2Q	466,424 株	2020年12月期	468,649 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期2Q	8,520,360 株	2020年12月期2Q	8,796,443 株

当社は「株式給付信託(J-ESOP)」制度及び「役員株式給付信託(BBT)」制度を導入しております。期末自己株式数には、「株式会社日本カस्टディ銀行(信託E口)」が保有する当社株式が含まれております(2021年12月期2Q85,900株、2020年12月期88,300株)。また、「株式会社日本カस्टディ銀行(信託E口)」が保有する当社株式を期中平均自己株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2021年12月期2Q87,285株、2020年12月期2Q68,228株)。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記述されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（参考） 2021年12月期の個別業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		一株当たり 当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	108,700	△7.1	5,350	△6.5	5,870	△5.4	4,100	△2.1	481.12

（注）2021年2月15日公表時と、変更はありません。

なお、第3四半期（累計）期間の業績予想は作成しておりません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	9
(追加情報) .....	9
(セグメント情報等) .....	10
(重要な後発事象) .....	11
3. [参考] 四半期個別財務諸表 .....	12
4. 補足情報 .....	15

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経営成績につきましては、売上高は、高水準であった前期繰越高において、懸念されていた新型コロナウイルス感染症拡大による工事の中断も無く、順調に工事進捗が図られたことなどにより、前年同四半期と比べて2.5%増の862億円余となりました。

利益面におきましては、売上高の増加や採算性の高い工事物件が完成したことによる粗利益率の上昇が大きく貢献、並びに懸念されていた新型コロナウイルス感染症拡大による損失も生じなかったことから、売上総利益は前年同四半期と比べて13.4%増の101億円余となり、前年まで計上していた「のれんの償却」が無くなったことなどによる販売費及び一般管理費の減少もあって、営業利益は前年同四半期と比べて32.7%増の55億円余となりました。

また営業外損益においては、大きな変動が無かったことにより、経常利益は前年同四半期と比べて33.2%増の56億円余となり、税金等調整前四半期純利益の上昇に伴い法人税等の税金費用が増加したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期と比べて34.6%増の37億円余となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状況につきまして、資産については、売上債権の回収が順調に進んだことや回収資金を月次の下請負代金等の支払に備えたことから現金預金が増加したものの、売上債権が順調に回収できたことによる受取手形・完成工事未収入金等も減少したため、流動資産としては若干の増額に留まっており、投資有価証券の増加も影響して、前連結会計年度末に比べ総資産は7億円余増加し、1,382億円余となりました。

負債については、支払手形・工事未払金等が増加したものの、返済による借入金残高の減少があり、前連結会計年度末に比べ20億円余減少の641億円余となりました。

純資産については、前期分の配当支払が生じながらも、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことにより利益剰余金が増加したため、前連結会計年度末に比べて28億円余増加し、741億円余となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期までの業績は、前期以前に受注した物件を順調に消化できたことで、前年同期を上回る結果となりました。一方、受注面におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、民間分野における発注の遅れが見られ、また、競争が一層激化しているなど、厳しい状況が鮮明となっており、当社個別の受注高は第2四半期末時点で484億円余、前年同期比8.0%減となりました。

今後、第3四半期以降、引き続き受注環境の好転が見られない場合、手持工事量の減少により売上・利益共に伸び悩むことが予想されます。よって通期の業績見通しは、決して楽観視できないものと思われま

すが、今後の受注状況により業績の変動が見込まれることとなった場合、遅滞なく業績予想の修正を行う予定としておりますが、現時点におきましては通期業績見通しの変更は必要ないものと判断しております。

なお、配当予想については、従来と変更ございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金預金	23,119	42,459
受取手形・完成工事未収入金等	69,916	51,209
有価証券	0	—
販売用不動産	1,215	1,593
未成工事支出金	2,490	1,937
不動産事業支出金	1,476	1,063
その他のたな卸資産	280	333
未収入金	2,746	3,136
その他	1,088	924
貸倒引当金	△46	△10
<b>流動資産合計</b>	<b>102,288</b>	<b>102,647</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物・構築物	23,104	23,115
機械、運搬具及び工具器具備品	13,796	13,783
土地	15,829	15,827
その他	861	1,210
減価償却累計額	△26,532	△27,033
<b>有形固定資産合計</b>	<b>27,058</b>	<b>26,902</b>
<b>無形固定資産</b>		
その他	553	525
<b>無形固定資産合計</b>	<b>553</b>	<b>525</b>
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	4,978	5,318
長期貸付金	84	53
退職給付に係る資産	1,435	1,529
繰延税金資産	548	671
その他	915	924
貸倒引当金	△300	△276
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>7,661</b>	<b>8,220</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>35,273</b>	<b>35,648</b>
<b>資産合計</b>	<b>137,562</b>	<b>138,296</b>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	38,922	40,853
短期借入金	5,155	725
未払法人税等	1,503	1,904
未成工事受入金等	7,008	7,261
引当金	441	962
その他	5,685	4,961
流動負債合計	58,717	56,669
固定負債		
長期借入金	943	916
繰延税金負債	50	44
再評価に係る繰延税金負債	851	851
引当金	508	527
退職給付に係る負債	2,618	2,605
その他	2,535	2,532
固定負債合計	7,508	7,478
負債合計	66,226	64,147
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,158	5,158
資本剰余金	6,169	6,169
利益剰余金	61,133	63,944
自己株式	△2,291	△2,279
株主資本合計	70,170	72,992
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	655	608
土地再評価差額金	△87	△87
退職給付に係る調整累計額	△17	△10
その他の包括利益累計額合計	550	510
非支配株主持分	615	646
純資産合計	71,335	74,148
負債純資産合計	137,562	138,296

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
売上高		
完成工事高	76,090	77,945
不動産事業売上高	2,083	1,961
その他の事業売上高	5,985	6,386
売上高合計	84,158	86,293
売上原価		
完成工事原価	68,645	69,367
不動産事業売上原価	1,660	1,374
その他の事業売上原価	4,932	5,431
売上原価合計	75,237	76,173
売上総利益		
完成工事総利益	7,444	8,578
不動産事業総利益	422	586
その他の事業総利益	1,053	954
売上総利益合計	8,921	10,119
販売費及び一般管理費	4,743	4,574
営業利益	4,177	5,545
営業外収益		
受取利息	8	6
受取配当金	101	115
持分法による投資利益	8	2
その他	66	112
営業外収益合計	184	236
営業外費用		
支払利息	28	28
シンジケートローン手数料	24	24
貸倒引当金繰入額	22	—
前払金保証料	16	17
訴訟損失引当金繰入額	—	25
その他	8	8
営業外費用合計	99	104
経常利益	4,263	5,677
特別利益		
固定資産売却益	35	11
投資有価証券売却益	0	34
損害賠償損失引当金戻入額	50	—
その他	—	0
特別利益合計	85	46
特別損失		
固定資産除却損	50	1
投資有価証券評価損	156	13
関係会社株式評価損	—	64
その他	1	19
特別損失合計	207	99
税金等調整前四半期純利益	4,141	5,624
法人税、住民税及び事業税	1,540	1,904
法人税等調整額	△218	△88
法人税等合計	1,321	1,815
四半期純利益	2,819	3,808
非支配株主に帰属する四半期純利益	27	50
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,792	3,758



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	2,819	3,808
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△253	△45
退職給付に係る調整額	10	6
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	0
その他の包括利益合計	△244	△39
四半期包括利益	2,575	3,769
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,548	3,718
非支配株主に係る四半期包括利益	26	51

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2020年1月1日 至 2020年6月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2021年1月1日 至 2021年6月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,141	5,624
減価償却費	675	711
のれん償却額	98	—
貸倒引当金の増減額（△は減少）	16	△59
賞与引当金の増減額（△は減少）	862	575
株式給付引当金の増減額（△は減少）	16	15
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△51	△12
退職給付に係る資産の増減額（△は増加）	△135	△93
工事損失引当金の増減額（△は減少）	△91	△103
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△2	△12
その他の引当金の増減額（△は減少）	20	39
受取利息及び受取配当金	△109	△121
支払利息	28	28
有価証券及び投資有価証券評価損益（△は益）	156	13
有価証券及び投資有価証券売却損益（△は益）	△0	△34
固定資産売却損益（△は益）	△35	△11
有形固定資産除却損	50	1
持分法による投資損益（△は益）	△8	△2
売上債権の増減額（△は増加）	16,867	18,707
たな卸資産の増減額（△は増加）	△202	535
その他の資産の増減額（△は増加）	1,935	△279
仕入債務の増減額（△は減少）	△1,554	1,951
未成工事受入金の増減額（△は減少）	2,893	268
その他の負債の増減額（△は減少）	△1,129	△810
その他	26	79
小計	24,467	27,011
利息及び配当金の受取額	113	201
利息の支払額	△29	△28
法人税等の支払額	△1,552	△1,520
営業活動によるキャッシュ・フロー	22,998	25,663

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△3	△3
定期預金の払戻による収入	3	3
有価証券の売却による収入	0	0
有形固定資産の取得による支出	△976	△350
有形固定資産の売却による収入	41	14
無形固定資産の取得による支出	△50	△15
投資有価証券の取得による支出	△4	△512
投資有価証券の売却による収入	0	39
短期貸付金の増減額 (△は増加)	0	0
長期貸付けによる支出	△29	△0
長期貸付金の回収による収入	3	9
その他の支出	△29	△24
その他の収入	25	10
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△1,019</b>	<b>△828</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△5,478	△4,200
長期借入金の返済による支出	△257	△257
自己株式の売却による収入	21	12
自己株式の取得による支出	△1,571	△0
配当金の支払額	△977	△946
非支配株主への配当金の支払額	△20	△21
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△71	△81
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△8,355</b>	<b>△5,495</b>
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	13,624	19,339
現金及び現金同等物の期首残高	23,171	23,116
現金及び現金同等物の四半期末残高	36,795	42,456

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

該当事項はありません。

（追加情報）

（連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用）

当社及び一部の連結子会社は、「所得税法等の一部を改正する法律」（2020年法律第8号）において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」（実務対応報告第39号 2020年3月31日）第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2018年2月16日）第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。

（新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する会計上の見積り）

前連結会計年度の有価証券報告書の（追加情報）（新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する会計上の見積り）に記載した内容について、重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 2020年1月1日 至 2020年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	建設	不動産	計		
売上高					
外部顧客への売上高	81,750	2,091	83,841	317	84,158
セグメント間の内部売上高 又は振替高	56	35	91	0	92
計	81,806	2,126	83,933	318	84,251
セグメント利益	4,062	149	4,211	36	4,248

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、福祉関連事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,211
「その他」の区分の利益	36
セグメント間取引消去	5
全社費用（注）	△76
四半期連結損益計算書の営業利益	4,177

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 2021年1月1日 至 2021年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	建設	不動産	計		
売上高					
外部顧客への売上高	84,012	1,958	85,971	322	86,293
セグメント間の内部売上高 又は振替高	20	56	76	1	77
計	84,032	2,014	86,047	323	86,370
セグメント利益	5,208	392	5,600	24	5,625

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、福祉関連事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	5,600
「その他」の区分の利益	24
セグメント間取引消去	1
全社費用（注）	△81
四半期連結損益計算書の営業利益	5,545

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

3. [参考] 四半期個別財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (2020年12月31日)	当第2四半期会計期間末 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,165	23,863
受取手形及び完成工事未収 入金等	49,590	38,898
販売用不動産	546	1,057
未成工事支出金等	1,062	933
不動産事業支出金	1,438	1,025
その他	3,464	3,724
流動資産合計	67,269	69,503
固定資産		
有形固定資産	9,156	9,061
無形固定資産	50	47
投資その他の資産	7,988	8,363
固定資産合計	17,195	17,473
資産合計	84,465	86,976

（単位：百万円）

	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (2020年12月31日)	当第2四半期会計期間末 (2021年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	24,740	28,289
短期借入金	3,500	375
未払法人税等	1,222	1,569
引当金	331	616
その他	8,243	7,644
流動負債合計	38,038	38,494
固定負債		
退職給付引当金	1,311	1,297
その他	1,124	1,148
固定負債合計	2,436	2,445
負債合計	40,475	40,940
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,158	5,158
資本剰余金	6,169	6,169
利益剰余金	33,868	35,942
自己株式	△2,291	△2,279
株主資本合計	42,904	44,990
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	491	449
土地再評価差額金	595	595
評価・換算差額等合計	1,086	1,045
純資産合計	43,990	46,036
負債純資産合計	84,465	86,976

(注) この四半期貸借対照表は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。



（2）四半期損益計算書（第2四半期累計期間）

（単位：百万円）

	前第2四半期累計期間 （自 2020年1月1日 至 2020年6月30日）	当第2四半期累計期間 （自 2021年1月1日 至 2021年6月30日）
売上高		
完成工事高	53,912	52,992
不動産事業売上高	1,332	1,130
売上高計	55,245	54,122
売上原価		
完成工事原価	49,213	47,910
不動産事業売上原価	1,091	735
売上原価計	50,305	48,645
売上総利益		
完成工事総利益	4,698	5,082
不動産事業総利益	240	395
売上総利益計	4,939	5,477
販売費及び一般管理費	2,037	1,894
営業利益	2,902	3,583
営業外収益		
受取利息	5	5
受取配当金	519	588
貸倒引当金戻入額	2	29
その他	17	13
営業外収益計	545	637
営業外費用		
支払利息	10	14
その他	58	56
営業外費用計	69	71
経常利益	3,378	4,148
特別利益		
固定資産売却益	—	0
投資有価証券売却益	0	34
その他	—	0
特別利益計	0	34
特別損失		
固定資産除却損	5	1
投資有価証券評価損	150	9
特別損失計	156	10
税引前四半期純利益	3,222	4,172
法人税、住民税及び事業税	1,068	1,208
法人税等調整額	△179	△57
法人税等合計	888	1,151
四半期純利益	2,334	3,021

（注）この四半期損益計算書は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

4. 補足情報

2021年12月期の個別受注高（2021年1月1日～2021年12月31日）

個別受注実績

	受注高	
2021年12月期第2四半期	48,466百万円	△8.0%
2020年12月期第2四半期	52,665	△19.9

- (注) 1 受注高は、当該四半期までの累計額  
 2 パーセント表示は、前年同四半期比増減率

(参考) 受注実績内訳

(単位：百万円、%)

区 分		2020年12月期 第2四半期	2021年12月期 第2四半期	比較増減	増減率	
建設事業	建築	官公庁	3,140 ( 6.0%)	2,334 ( 4.8%)	△805	△25.7
		民間	35,551 ( 67.5 )	33,949 ( 70.0 )	△1,602	△4.5
		計	38,691 ( 73.5 )	36,283 ( 74.9 )	△2,408	△6.2
	土木	官公庁	7,949 ( 15.1 )	6,171 ( 12.7 )	△1,777	△22.4
		民間	4,498 ( 8.5 )	3,984 ( 8.2 )	△514	△11.4
		計	12,448 ( 23.6 )	10,156 ( 21.0 )	△2,292	△18.4
	合計	官公庁	11,089 ( 21.1 )	8,506 ( 17.6 )	△2,583	△23.3
		民間	40,049 ( 76.0 )	37,933 ( 78.3 )	△2,116	△5.3
		計	51,139 ( 97.1 )	46,439 ( 95.8 )	△4,700	△9.2
不動産事業		1,525 ( 2.9 )	2,027 ( 4.2 )	501	32.9	
合 計		52,665 (100.0 )	48,466 (100.0 )	△4,198	△8.0	

(注) ( ) 内のパーセント表示は、構成比率

個別受注予想

	受注高	
2021年12月期予想	111,000百万円	12.9%
2020年12月期実績	98,354	△18.6